

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告  
(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

No	交付対象事業の名称	交付金の種類	実績額 単位:円	本事業における重要業績評価指標(KPI)				本事業終了後における実績値		外部有識者からの評価		実績値を踏まえた事業の今後について		
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由	
1	誘致企業サポート事業	基礎交付	500,000	指標①	1日当たりのバス利用者数	150	人	H28.3	86	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	将来的には現在委託している民間会社が独自で運行ができるようになるくらいと考えるため、目標値に近づいたための取組を実施して欲しい。	事業の継続	事業の周知を行い、利用者数を増やせ働きやすい環境をつくることにより、地方創生の根幹となるしごと創りに繋げる。
				指標②	新規雇用者数	10	人	H28.3	10					
				指標③										
2	菊陽町の宝物創生アピール事業①菊陽まち遊び事業	基礎交付	1,300,000	指標①	菊陽まち遊びプログラム参加者(予約が必要なプログラム)	500	人	H28.3	654	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	町民により一層アプローチするような企画が盛り込まれれば「ひとで賑わうまち」という趣旨に沿った活動になると考える。	追加等更に発展させる	参加者が目標値よりも多く、今後も広報等により参加者の増加が見込まれるため、参加事業所の増加を促し、更なる発展を目指す。
				指標②										
				指標③										
3	菊陽町の宝物創生アピール事業②菊陽の宝物販路開拓事業	基礎交付	2,000,000	指標①	現地での交流事業参加企業数	5	社	H28.3	4	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	現在、全国の金融機関が地域の物産の販路拡大に力を入れているため、金融機関の専門部隊が本事業の取組の力になれると考える。	事業の継続	台湾高雄に続き、香港への直行便も就航したため、今後も継続した支援を行い、販路拡大を図る。
				指標②	商談成立数	2	社	H28.3	0					
				指標③										
4	菊陽町の宝物創生アピール事業③菊陽文化財ブラッシュアップ事業	基礎交付	8,353,000	指標①	「馬場楠井手の鼻ぐり」観光客数	4,000	人	H28.3	4,213	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	更なる観光客の集客のために、観光会社や旅行会社と連携することや、空港から近いことを活かしたプランを作成できるのではないかと。	追加等更に発展させる	文化財がテレビで放映されたことや、公園整備を行ったことにより来場者が増加したため、広報や施設整備の実施により、更なる来場者の増加を図る。
				指標②										
				指標③										
5	多文化共生による定住促進事業	タイプ I	4,732,897	指標①	指導がいなくなった外国人数	20	人	H28.3	14	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	中国籍と日本籍の子どもの交流を目的とした中国語学習会について、どこの学校の児童でも参加できるように仕組みを作ると、関心を持つ子どもが増えるのではないかと。	事業の継続	日本語をうまく話すことができない子どもに対する支援は継続していかねばならず、本事業は子のみならず親への支援にもつながるため、事業を推進し住みやすい環境を創ることで更なる定住を促す。
				指標②	定住したいと考える外国人の数	30	人	H28.3	0					
				指標③	外国語(中国語を中心に)に関心を持つようになった児童生徒数	30	人	H28.3	15					
6	菊陽町空き家・空き地実態調査業務委託事業	タイプ II	4,557,600	指標①	空き家の状況把握率	95	%	H28.3	100	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	菊陽町は現状では空き家の問題が顕在化してはいるが、本事業を実施することにより将来のまちづくりのために先手を打った施策であると思う。	追加等更に発展させる	これまで実施していなかった空き家の現状を把握することができ、今後活用を含めた空き家のあり方を考えていく必要があるため。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
7	JR新駅の設置及び新駅周辺の一体的な開発検討事業	タイプ II	3,366,906	指標①	基本構想策定に反映させる町民の意見数	5	人	H28.3	5	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	【町内企業からの意見】実態としては従業員の9割近くが車通勤であり、JRを使って通勤している従業員は少ない。もともと電車を通勤や移動に活用できれば人の動きもよくなるのではないかと。	追加等更に発展させる	構想の策定により、今後の方向性が定まり、新駅の設置に向けた様々な関係団体との協議や住民への説明等を行っていく必要があるため。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
8	菊陽町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業	基礎交付	6,000,000	指標①										
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										

各事業の評価等を踏まえた地方版総合戦略の見直しの有無

見直しを行わない

地方版総合戦略を見直した場合はその内容、見直しを行わないこととした場合はその理由

菊陽町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定がH27.10であり、事業開始から間もないため、事業の効果検証において、推進会議の委員から「総合戦略のKPI達成に有効であった」と判断されたことから、各事業の継続又は追加等更なる発展を考えていることから、各事業の評価等を踏まえた総合戦略の見直しは行わない。ただし、今後の更なる事業展開を見越した事業の追加に係る見直しは今後行う予定。